

今年度の糖尿病予防部会の活動を紹介 します！

香美市では人工透析患者の約6割が糖尿病であり、第3期健康増進計画では糖尿病予防を重点課題として取り組んでいます。昨年度、糖尿病予防部会では、健康づくり団体(※)と行政が協働して、具体的な取り組みを検討し、紙芝居を作成しました。2年目の今年度は、昨年度の活動を振り返り、糖尿病予防に関する啓発グッズの作成や、市内全小学校で生活習慣に関する紙芝居を行うことになりました。今回は、3校の小学生と保護者の方の感想を紹介します。

また、紙芝居を増刷し、地域の集いなどで活用していただけるよう貸出しをしています。興味のある方は、健康介護支援課(☎52-9282)までご連絡ください。



制作した紙芝居の一部



楠目小学校

【小学生の感想】

早寝早起きはできていたけれど、ジュースやお菓子をたくさん食べていたので、今のうちになおして、大人になったときに後悔しないようにしたいなと思いました。

【保護者の感想】

小学校で生活習慣病の勉強をしているとはびっくりしました。親子で規則正しい生活に取り組みたいと思います。



山田小学校

【小学生の感想】

血管を元気にするには早寝早起きが大事になるんだと気づきました。将来健康な血管でいられるように努力したいです。

【保護者の感想】

健康に対して関心を持ち、生活習慣を見直すきっかけになりました。日頃からできることに取り組んでいきたいです。



舟入小学校

【小学生の感想】

塩分をとりすぎると血管がかたくなって血液が通りにくくなることがわかったから、お菓子を食べすぎないように気をつけたいです。

【保護者の感想】

バランスの良い食事、適度な運動、ゲームの時間制約など、できることから少しずつ、家族で話し合って改善していこうと思いました。



※健康づくり団体とは、健康づくり婦人会、健康づくり推進員協議会、食生活改善推進協議会(ヘルスメイト)のことで、地域の中で様々な機会を通して健康づくりのサポートをしています。

子ども達は紙芝居を見ながら自分の生活を振り返っていました。子どもの感性はすごいです！



あけましておめでとうございます。皆様には、健やかな新春をお迎えのことと、心よりお慶びを申し上げます。



香美市長
よりみつ こういちろう
依光 晃一郎

安心・安全で、活力のある
元気な香美市を目指して

昨年は、香美市長として、やりがいのある1年となりました。多くの市民の皆様より、アドバイスやご提案を頂きましたことに関しまして、改めてお礼を申し上げます。本当にありがとうございます。

としての基盤作りに努めます。「絆づくり」では、コロナ禍で人と人のつながりが薄れている現状を打開すべく、市民が行う健康づくりや地域活動などを積極的に応援していきます。

「夢づくり」では、新たな雇用の場を作るべく、農林商工業など幅広い分野でチャレンジしていきます。市役所職員の力を最大限生かし、香美市民に頼られる市役所を目指して、今年も努力いたします。

市民の皆様へのさらなるご支援をお願いし、また皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、新年の挨拶といたします。

新年のごあいさつ

あけましておめでとうございます。市民の皆様には新春をお健やかに迎えのことと、お慶び申し上げます。



香美市議会議長
やまもと よしお
山本 芳男

市民の皆様と共に
希望と活力あるまちづくり

昨年も長引く新型コロナウイルスの影響、物価の高騰など、市民・事業者の皆様にとりましては、3年連続で苦勞の多い年になったと思います。市議会としましては、議会報告会の開催を断念するなど、皆様との意見交換会が出来なかったことは非常に残念でなりません。

そうした中ではありますが、香美市立図書館かみーるの開館、地域電子マネー「カミカ」、そして市営バスあけぼの街道線の運行開始など、市民生活に貢献するための多くの事業に積極的に取り組んで参りました。

また、今年は念願でありました、香美市消防団大槌分団屯所の建設も進んでおります。香美市議会は昨年9月、新しい顔ぶれで発足しました。前進の年と位置付け、多様化する社会情勢に対応するため、地方議会の果たすべき任務はますます重要なものとなっています。これらの課題の解決に向けて市政と一致協力し取り組んで参ります。

市民の皆様の一層のご支援・ご協力をお願い申し上げますとともに、ご健勝、ご多幸を心よりご祈念いたしまして、新年の挨拶といたします。